

NPO法人 才の木 トークカフェ

松原 - 美しい景観の保全と防災

古来より、日本人は白砂青松の風光明媚な景観を愛でてきました。とりわけ三保松原は、駿河湾越しに秀麗な富士山を望むことが出来ることから、絵画や詩歌など芸術の源泉にもなってきました。大正11年に国で初めての名勝に指定、平成25年6月には世界文化遺産「富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉」の構成遺産として登録されました。

一方、海岸線の松林には潮害や飛砂・風害の防備、津波エネルギーの減衰などの機能があることが知られています。近い将来発生するであろう巨大地震と津波に備えるため、遠州灘沿岸域では、松林をいったん伐採して防潮堤を建設し、その上に植林することによって海岸林を再生する工事が進行しています。

このトークカフェでは、松原保全の大切さを理解し、後世に美しい景観を残すために何が必要なのか、防災の視点からどのような松林育成が望ましいのかを考えてみましょう。

日 時：2022年 8月 21日（日）
14時00分～16時00分

場 所：静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」
(静岡市清水区三保1338-45)
2階 会議室 & Zoom

主 催：NPO法人 才の木

共 催：静岡市

協 力：一般社団法人 日本樹木医会 静岡県支部
このトークカフェは樹木医 継続教育 (CPD) 対象として申請中です。

後 援：一般社団法人 日本木材学会

参加費：無料 ただし事前登録が必要です。下記の申込方法を参照ください。

内容

14:00～ 開会挨拶：NPO法人 才の木・理事長 高部 圭司

14:05～ 美しい松原を残すために
深町 加津枝 (京都大学 准教授)

14:45～ 海岸の松林と防災
蔵治 光一郎 (東京大学 教授 才の木理事)

15:20～ トークセッション

司会・コーディネーター：高部 圭司 (NPO法人 才の木・理事長)

申込方法：

対面でご参加を希望される方は静岡市コールセンター (☎054-200-4894) に申し込みください。[7/22 (金) 8:00～・申込順。] 25名まで。

オンラインでご参加を希望される方は、下記のURL、あるいはQRコードの「参加者フォーム」から申し込みください。

<https://forms.gle/Zip6NcFLz1MENS1N8>

お申し込みいただいた方には、直接メールにてZoomURLをご案内申し上げます。

